

医療従事者の新型コロナウイルス感染者の発生について（第4報）

先にお知らせしましたとおり、8月4日（火）および7日（金）に、当院リハビリテーション科に勤務する医療従事者2名が新型コロナウイルスのPCR検査で「陽性」と判明しました。

第3報にてご報告させていただきました通り、既に当該職員2名について、倉敷市保健所が指定する当院における濃厚接触者のPCR検査の結果は全て「陰性」であり、さらに当院が接触者の対象範囲を広げて自主的に行ったPCR検査の結果も全て「陰性」となっております。

「陰性」が確認された後も、医療安全の観点から当該部署の業務を休止していましたが、感染防止が図れていること、職員等の安全が確認でき、医療提供体制が確保できる目処が立ったことから、8月24日（月）よりリハビリテーション業務を再開しますのでお知らせいたします。

なお、全ての診療において、引き続き最大限の感染対策を講じながら実施して参ります。

皆さまに大変なご不安ならびにご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。事情ご賢察のうえ何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

2020年8月21日

倉敷成人病センター

病院長 梅川 康弘